

<p>7/26(日) 10:00～ 長野市城山 公民館</p>	<p>(1) 新しい県立美術館の特徴と事業展開について</p> <p>○屋上広場でイベントを行うとき、美術館の来館者の通行に支障はないか。また、屋上広場から落下物などの危険はないか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>イベント開催時は、イベント参加者と美術館来館者の動線を分け、通行に支障のないようにする。屋上広場には緑地部分があり、直接地面に物が落下することは考えにくいですが、物を投げないように注意喚起する。</p> <p>○屋上広場は避難所として活用できるか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>市、地元と協議することになるが、一時的な避難はあり得ると考える。</p> <p>○カフェや屋上広場に入るだけでも入館料は必要か。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>入館料を払わなくても、カフェや屋上広場などはご利用いただける。</p> <p>○近隣の信州大学、県立大学、清泉女学院大学と連携しながら賑わいのある場にしてほしい。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>大学側も美術館との連携を望んでおり、清泉女学院大学や信州大学教育学部とは既に共同プログラムについて話し合いを行っている。</p> <p>○義務教育の現場でも、美術教員の研修に取り組んでほしい。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>小中学校の教員とは会議などの機会に意見交換を行っており、ワークショップなど具体的な取組も実施している。今後も幅広く意見交換していきたい。</p> <p>○実際に工事現場を見て、ランドスケープ・ミュージアムを打ち出し、長野県立美術館に名前を変えてやっていくことに期待している。</p> <p>○大雨時の排水対策、降雪対策、防犯カメラの設置、バリアフリー対策はどうなっているか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>屋上広場は市道より 60センチ程度高くなっており、直接道路から水が流れ込むことはない。また、城山公園には雨水を一時的に貯めておく地下貯留施設</p>
---	---

<p>7/26(日) 10:00～ 長野市城山 公民館</p>	<p>がつくられている。凍結対策としては、善光寺側の待合プラザから美術館エントランスに通じる通路や建物の北側に地中熱を利用した融雪装置を埋設する。バリアフリー対策について、車いすの方は東側のスロープから屋上広場まで入ることができ、専用の駐車場も設けている。</p> <p>※防犯カメラの設置について、説明会では回答を保留させていただきましたが、必要な場所に設置する予定です。</p> <p><b>(2) 長野県信濃美術館の名称変更について</b></p> <p>○英語表記の案も示してもらいたい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>現在は長野県信濃美術館で、英語では Nagano Prefectural Shinano Art Museum としている。新しい美術館の名称が決まってから、ロゴとマークを作る予定で、それに合わせて英語表記も決めたい。日本語と英語表記を重ねた時のデザイン性なども考慮する。</p> <p>○Nagano Prefectural Art Museum になるのではないか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>Art Museum とするか Museum of Art とするか、どちらかしかないと思う。</p> <p>○信濃をとった理由をもう一度説明してもらいたい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>県内では知られているが、県外やましては海外では知られていない。これまでの経過から長野県信濃美術館となっているが、武道館や文化会館、大学など他の県立施設は長野県立何々という形になっており、同じように長野県立美術館としたい。</p> <p>○歴史的な経過もあるので「信濃美術館」は残してほしい。</p> <p>○新しさを強調することは立ち上げの時には有効だが、時間が経つと使えなくなってしまふ。信濃美術館という意味のある名前をそのままにして、中身が激変していくということでもよいのではないか。検討案だと他の都道府県立の美術館と同質化してしまうので、オンリーワンを熟成させていただきたいという願いから、「長野県立信濃美術館」としてほしい。</p> <p>○私は長野県立美術館というのは非常にいい名称だと思う。信濃と言っても、</p>
---	--

## 質疑の概要

○印：参加者の発言

<p>7/26(日) 10:00～ 長野市城山 公民館</p>	<p>いつの時代の信濃なのか分からないし、全国には信濃がどの辺りか知らない人もいる。信濃は現在の長野県全てを捉えているわけではないので信濃は除いた方がよい。</p> <p>○私は長野に来て10年になるが、県外の友人に信濃美術館と案内しても伝わらない。美術館は地域の方だけでなく他県からも来られるし、善光寺を訪れてからくる方もいる。長野県立美術館と言うと壮大な感じがしてよい。</p> <p>○長野県立美術館にしたとしても、北信の美術館とわれてしまうので、長野県立信濃美術館としたらどうか。信濃はグローバルな言葉で、インターネットで検索しても信濃は長野県と出てくる。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>○新しい美術館には県民が創作活動で使える施設、設備、備品等はあるのか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>一般的に創作活動は週1回、月1回など定期的で開催されるため、美術館のロケーションと密接に関わる。市町村立の美術館では市民の創作活動に取り組む事例は多いが、県立美術館が取り組むことは難しい。</p>
<p>8/1(土) 10:00～ 松本市勤労 者福祉セン ター</p>	<p><b>(1) 新しい県立美術館の特徴と事業展開について</b></p> <p>○美術館のコレクションポリシーをお聞きしたい。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>コレクションポリシーは、①長野県にゆかりのある作家の作品、②自然や自然と人間をテーマとした優れた作品、③日本及び海外も含め近代美術史の上で重要な作品、④散逸を防ぐべき作品群、この4つ。</p> <p>○現職の教員を専門主事として美術館に派遣してほしい。県立美術館として全県のこどもたちの情操を高めていく役割が求められていると思う。下伊那から長野市の美術館に行くのはハードルが高いので、県立歴史館や他県の県立美術館のように現職の教員を美術館に派遣してもらいたい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>ご意見は教育委員会に伝えさせていただく。</p> <p>○電子コンテンツの展開について構想があればお聞きしたい。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p>

<p>8/1(土) 10:00～ 松本市勤労者福祉センター</p>	<p>具体的な構想や計画はないが、東山魁夷館では、展示内容を動画で解説するホームページを設けている。従来の美術館は本物主義で、美術館の存在意義は実物が観られることされてきた。これからの美術館・博物館は来られない人に何ができるか考える時代であり、そういう人のためのコンテンツが重要になってきたと認識している。</p> <p><b>(2) 長野県信濃美術館の名称変更について</b></p> <p>○名称の変更は既に決定事項か。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>事務局案であり正式に決定されたものではない。</p> <p>○信濃という言葉がない方が分かりやすいとの考えと思うが、県立歴史館ができるときにも、「長野県立信濃歴史館」、「長野県立歴史館」の二つの案があったが、行政的にはすっきりしていて、県民に対しては通りがよい、信濃が入るといろいろ説明しなければならないので、長野県立歴史館になった経過がある。博物館と言わず、歴史館とすることで固有性が担保された。長野県は、信濃、信州が併存していかざるを得ない運命にありどちらも捨てられない。国際的に売り込むためには長野で、国内的には信州、信濃というのがブランド戦略で決まっている。これは長野県の成立から現在に至るまで逃れられない経緯を反映していると思っており、長野県立信濃美術館、または長野県信濃美術館のままでよいのではないか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>県のブランド戦略として、海外には長野、国内では信濃ではなく信州にしている。固有性についてはあの場所であり、ランドスケープ・ミュージアムとしての建物、中身の展開が固有性と考える。</p> <p>○あの場所(長野市城山公園)は明治41年に1府10県連合共進会が置かれた場所。前の美術館と新しい美術館がどういう場所に位置しているのか、しっかり受け止めるべき。あの場所に何があって、どういう歴史を積み重ねて現在に至り、そして未来に向かって新しい美術館ができる、そういうストーリーをしっかりと辿ってほしい。そう考えるとランドスケープの意味も変わってくる。</p>
---	---

<p>8/1(土) 10:00～ 松本市勤労者福祉センター</p>	<p>○国内に向けては信州で、信濃ではないという話があったが、信州は信濃の国の略称なので言い方の違いに過ぎず、この県を長野と呼ぶか信濃、信州と呼ぶか、どちらもありだと思ふ。信濃、信州と呼ぶことをアイデンティティにしている人もいる。呼称として何と呼ぶかずっと言われてきている中で、まだまだ、長野県でいいよねというふうにはいかない。むしろ信濃と両立していることで、この県のすばらしさを理解してもらえるので、長野県信濃美術館または長野県立信濃美術館がよい。</p>
<p>8/1(土) 14:00～ 伊那市生涯学習センター</p>	<p><b>(1) 新しい県立美術館の特徴と事業展開について</b></p> <p>○企画展は展示室 A から D を使用し、各種団体の主催する展示は地下 1 階のスペースという認識でよいか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>2 階の展示室 A、B、C と 1 階の展示室 D で美術館が企画した展示を行う。各種団体にお貸しするのは地下 1 階の県民ギャラリーと多目的ルーム。</p> <p>○例えば、東京に作品を出品し、それを地方に巡回した場合、企画展の扱い、つまり美術館との共催になる可能性はあるか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>美術団体が多数ある中、美術館の共催展や企画展として開催する可能性は決して高くはないが、完全にないとは言えない。</p> <p><b>(2) 長野県信濃美術館の名称変更について</b></p> <p>○名称について県民に公募するという考えはないのか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>公募の場合、公募をするのはあくまでも名称の候補で、決定とは別と考える。</p> <p>○長野県立美術館だと、分かり易く、県の代表的な美術館であることははっきりするが、今まで親しんできた県民にとっては、アイデアを出してもらい、関心を持ってもらうという方向もある。既に賛否が出ていることに対し、しっかりコンセプトをもって決めることが必要。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>○スタッフ体制は強化されるか。運営は指定管理者に徐々に移行されるのか。</p>

<p>8/1(土) 14:00～ 伊那市生涯学習センター</p>	<p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>休館前のスタッフは15名で、今年4月現在22名で、開館時は24名体制になる。管理・運営については平成18年度から指定管理者制度を採り入れており、引き続きこのようなやり方で運営していきたい。</p>
<p>8/2(日) 10:00～ 上田市勤労者福祉センター</p>	<p><b>(1) 新しい県立美術館の特徴と事業展開について</b></p> <p>○傾斜地に建築しているが、今回の工事で地下水はどの位出たか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>工事中、多少の水が出たが工事には影響がなかった。地下にコンクリートを打ち、その周辺を建物の外から防水シートで囲うという対策をとっている。</p> <p>○レストランの夜間営業を予定しているが、屋上広場も夜9時頃まで使用できるのか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>レストランの営業時間は業者と調整のため、夜9時までと決まったわけではないが、美術館が5時に閉館した後も営業してほしいと思っている。屋上広場はセキュリティの関係で夜間は閉じるが、閉める時間はレストランの営業時間と連動することになる。</p> <p>○屋上広場は、こども向けワークショップ、野外展示、屋外イベントなどにも活用してほしい。</p> <p>○県民ギャラリーの可動壁と可動壁の間のスペースはどの程度か決まっているのか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>可動壁は2枚、3枚と使用するという事も可能で、それに応じて壁と壁の間のスペースも変わる。</p> <p>○駐車場が少ないが、貸館利用者は作品をどのように搬入するのか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>地下の県民ギャラリーや多目的ルームへの搬入については、南の城山小学校側、東側からエレベーターで地下に作品を搬入していただく。</p> <p>○県立歴史館には指導主事が配置されているが、美術館では現職の教員が専門主事として配置される予定はあるか。そういう職員が配置されれば、鑑賞だ</p>

<p>8/2(日) 10:00～ 上田市勤労者福祉センター</p>	<p>けでなく、生涯学習につなげることができる。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>学びを担当するスタッフは、既に3名配置しているが、基本的には美術館教育、鑑賞教育のスタッフで、現職の教員の配置は考えていない。</p> <p>○県立歴史館には、現職の社会科などの教員が専門主事という立場で配置されているが、美術館にも配置される可能性はないのか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>県立歴史館は県教育委員会の現地機関で、教員含め県職員が配置されているが、美術館は県直営ではなく、指定管理者制度により、長野県文化振興事業団が運営している。美術館では学校の美術教員との連携が始まっており、そういうところから取組を進めていきたい。</p> <p>○県展や北信展を開催したいが、使えるのは地下の県民ギャラリーや交流スペースに限られるということか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>基本的には、県民ギャラリーと多目的ルーム。</p> <p>○県展を行うにはスペースが足りない。多目的ルームにもレールが設置されているとのことが、計算上足りない。平面は総計何メートルあるか。400メートルはほしい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>壁面長について、全てを一段掛けとするか三段掛けとするか、あるいは二段掛けとするかで変わってくるが、今までの実績からできると考えている。</p> <p>○次世代育成事業の拠点として、施設設備、人材の確保をお願いしてきているが、現状と見解を教えてほしい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>前の美術館は館長含め15名体制、そのうち正規の学芸員は3名であった。現在計画的に人員を増やしており、最終的に24名体制にし、学びを担当する学芸員がプロジェクトを実施していく。</p> <p>○この美術館は完成すると21世紀で一番新しい美術館になるが、どの美術館も男性の作家の作品に対し女性の作品が少ない。また、こどもと真正面から向</p>
---	---

<p>8/2(日)</p> <p>10:00～</p> <p>上田市勤労者福祉センター</p>	<p>き合った美術館としての取組も必要と思うが、いかがか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>小中学生向けのプログラムは、3名の専門職員で対応する。こどもが何に関心があるか対話を重ねながらよりよいプログラムを作っていくたい。</p> <p>○美術館で展覧会を開催するときの会場使用料と、どのような方法で割り当てるのか教えてほしい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>料金はまだ条例で決まっていないが、県民ギャラリーは1週間単位でお貸しするが1日あたり2万5千円程度。なお、受付は美術館で行っており、具体的な申込手続きについては美術館の担当者と確認していただきたいが、基本的には希望を出していただき、重なった場合には抽選とさせていただく。</p> <p><b>(2) 長野県信濃美術館の名称変更について</b></p> <p>○信濃美術館という名称は長野県を代表する名称で、信濃であり信州であり、長野県立信濃美術館とすれば、何の支障もないと思う。</p> <p>○長野というと長野市と長野県の二つがある。北長野、南長野というと長野市の北や南がイメージされるが、北信濃、南信濃というと県の北か南かイメージできる。また、信濃にはもともと段差や坂という意味があり、地形を大事にしてきたのだと思う。信濃美術館も段差、坂にある美術館なので、十分信濃に意味がある。長野市にあって長野県立美術館と名乗ることに南の方はどう思うか、南の人の感情も大事にしてほしい。長野県立美術館とするなら、伊那文化会館を県立美術館の分館とするとか、県立美術館の所蔵品を分散させることも考えられるのではないか。教員の美術館への派遣については、他県にも実例がある。こどもたちへの発信については、作品の価値がこどもたちにもきちんと分かるよう展示することが一番大事で、こどもたちが美術に憧れるような取組を検討してほしい。</p> <p>○何人かから信濃を入れてという意見があったが、信濃を外した理由は何か。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>一番の理由としては、他の県有施設と同様に分かり易くシンプルにすること。</p>
---	---



## 質疑の概要

○印：参加者の発言

<p>8/2(日) 10:00～ 上田市勤労者福祉センター</p>	<p>○逆に分かりにくいと思う。長野県立美術館だと長野県は広いのでどこにあるのだろうと考えるが、信濃美術館だと善光寺の隣にあったという歴史から分かりやすいし、信濃を大事にしている歴史もあり、地域に密着した言葉だと思う。リニューアルしたから名称を変えていくことも新しいイメージとしてはあるが、信濃を使ってもよいのではないか。</p> <p>○昔からある名称であり、信濃は美しい響きであり、県歌でもあり、愛されている名称なので分かり易くする必要はないと思う。長野県立美術館だと埋没してしまうので、信濃を残してほしい。</p>
<p>8/2(日) 14:00～ 長野市生涯学習センター</p>	<p>(1) 新しい県立美術館の特徴と事業展開について 質疑なし</p> <p>(2) 長野県信濃美術館の名称変更について</p> <p>○信州や信濃には詩情が感じられ、信濃美術館はいい名称だと思う。例えば「長野県立信濃美術館」としたらどうか。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>県立大学や県立歴史館と同じように、県立の美術館は一つしかないのでは、分かり易くシンプルに長野県立美術館がいいのではないかと考えた。</p> <p>○名前は建物のイメージと関係があるので、デザインが決まった後に議論をすることが理解できない。信濃美術館の名称は50年以上使われてきており、信州や信濃は今の時代に合わないものとは思わない。IT産業などで長野県を使うのと美術館の名称に使うのは全く別のこと。信濃を知らない人には説明し奥が深いことを理解してもらえばよい。</p> <p>○県立の美術館が将来にわたって唯一のものかどうかは分からない。新潟県や他の県でも複数あるので、唯一ということで検討することはない。観光客にとっては長野県というより信濃や信州の方がイメージがよい。</p> <p>○信濃には情緒が感じられ、歴史を重ねてきたもので、長野県が建てたものであることをアピールしたいのであれば、「長野県立信濃美術館」でよい。</p> <p>→ (日向信濃美術館整備室長)</p> <p>オリンピックのときもそうであったが、世界に発信していくときには長野としている。あえて信濃を付けず、長野県立美術館で世界に発信したい。</p>

<p>8/2(日) 14:00～ 長野市生涯学習センター</p>	<p>○英語名では Shinano を外してもよいのでは。長野県立美術館では無味乾燥なので、長野県立とするのはよいが、信濃は残したい。</p> <p>○他県の美術館で何々県立美術館は何県あるか。 →（日向信濃美術館整備室長） 青森県立美術館、岩手県立美術館のように何々県立美術館は 30 館程度ある。</p> <p>○今から県立美術館と名乗って世界に勝てるか、それなら信濃美術館のままでもよい。長野というと松本ではまだまだ反発があると思うので、長野県の団結のためにも信濃が最も適している。文化会館のようにネーミングライツをすすめるきも、企業名何々信濃美術館としてもらいたい。 →（日向信濃美術館整備室長） 文化会館ではネーミングライツをしているが、美術館についてはふさわしくないということでネーミングライツは考えていない。長野を県として発信していくということは、農産物だけでなく工業、観光でも進めていることはご理解いただきたい。</p> <p>○世界的には県立というのは関係なく、ユニークな名前の方がむしろ価値がある。ユニークな名前新しい美術館を売っていった方がよい。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>○学校と美術館賞のカリキュラムを美術館にリードしてほしい。そのためには現職の教員を美術館に派遣し、美術館の学芸員と相談しながら学びや交流の場を企画できるようにしてもらいたい。</p> <p>○来館者を増やすにあたり長野駅からのアクセスをどのように考えているか。 →（日向信濃美術館整備室長） 来館者を増やすにあたり、駐車場が課題となっている。交通事業者と話し合いをしているが、バス路線の増便は難しい。善光寺から市の北部へ向かう路線と市の北部から善光寺を經由し、長野駅に向かう路線のバス停が異なっている。城山公園から長野駅に向かって帰るときには公園のバス停を利用していただけるとは、善光寺の北側のバス停から城山公園にいかにつなぐかが課題。</p> <p>○初めて美術館に来る人にとっては、バス停を降りたら目の前が美術館である</p>
--	---

<p>8/2(日) 14:00～ 長野市生涯学習センター</p>	<p>べきで、善光寺の裏側に降りて信号を渡って美術館に向かうのはどうかと思う。美術館だけが新しくなり、バス停の位置は従来どおりというのは心配。</p> <p>○ユニバーサルデザインについて、美術館の内部はどうなっているのか。展示室がユニバーサルデザインになっていないと身体の不自由な方は困るのではないか。</p> <p>→（松本信濃美術館館長）</p> <p>館内段差や利用の際に障害となるものを取り除いていきたい。この他、触知図を置く、音声による案内をする、いろいろな仕組みはあるが、最後は人だと思う。インフォメーションカウンターでの建物全体の案内、展示室内での案内、障がいの違いや条件に応じた案内が必要と考える。</p> <p>○外国人に対する外国語の案内など、誰もが来て楽しめる、来てよかったと感じてもらえるようにしてもらいたい。また、善光寺含め賑わいがあった方がよいが、駐車場がないと不平不満で終わってしまう。平日の昼間が閑散としていては寂しいので、館の努力が必要。小中学校の遠足や社会見学で来てもらうようセールスしてもらいたい。ユニバーサルデザインについては、専門家の意見を聞いてほしい。</p> <p>→（松本信濃美術館館長）</p> <p>これまでも様々な団体の方から、いろいろな要望をお聞きしているが、中には両立できないこともある。音声ガイドにもいくつかの方式があり、全てを備えることは無理。最後の最後にその方の条件を案内するのは人ではないかと思っている。</p> <p>○スタッフがいるときはいいが、いないときはできないでは困る。誰もが楽しかったと思って帰れることを優先してもらいたい。</p> <p>○全てが完璧ということはある得ないので、お金がかかることでもあり、私も最終的には人だと思っている。展示室は、人が歩くときの床材に響く音は気になるので、配慮してほしい。また、滑りやすいこともあるので、そういう点も考慮してほしい。これからどんな展示をするのか計画があればお聞きしたい。名称についてはシンプルに長野県立信濃美術館にしてもらいたい。世界に発信するときには長野ということはあるが、個性がないのはこれから</p>
--	--

<p>8/2(日) 14:00～ 長野市生涯学習センター</p>	<p>の時代に逆行する。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>展示内容について、基本的には明治以降、近代が中心になる。コレクションのボリューム的には戦後の作品が少なく、戦後の期間も長くなってきているので、これからは現代にも力を入れたい。絵画や彫刻が中心になるが、現代に関しては写真や映像は無視できない。また画像や動画配信が一般化してきており、こうした領域にも力を入れたい。</p> <p>○ユニバーサルデザインがどのくらい達成されているかが、評価の分かれ目になる。できれば竣工前にバリアフリーという視点で建物をチェックしてもらいたい。バリアフリー法を理解していることが前提で、法律を守ればいいというレベルでなく、プラスαの部分が極めて重要。最後の段階なので、きちんと取り組んでももらいたい。</p> <p>○新しい美術館の入館料は大体どのくらいになるのか。</p> <p>→ (松本信濃美術館館長)</p> <p>展覧会ごとに異なるが、企画展は1,200円から2,000円に届かない程度。コレクション展は、現在の東山魁夷館の入館料が500円で、本館コレクションも観られるようになるので、200円程度高くなる。</p>
--	--